

LONZA（ロンザ）は UC-II®非変性II型コラーゲンの 新たな機能性表示を取得

中高年の「階段の上り下り」や「立ち上がる」「しゃがむ」など
日常の膝の動きをサポートする新たな機能性表示を取得

2022年5月9日、神奈川県相模原市、日本 – 医薬品、バイオテクノロジー、健康食品原料の市場におけるグローバルな開発・製造パートナーである LONZA Group（ロンザ）（本社：スイス）の日本人、ロンザ株式会社（本店：神奈川県相模原市）は、鶏胸軟骨由来の膝・関節サポート成分「UC-II®(ユーシー・ツー)」に含まれる非変性II型コラーゲンにおいて「膝の動き」に関する新たな機能性表示を2022年4月28日に受理されましたのでお知らせいたします。

UC-II®はこれまでも「ひざ関節の伸展（ひざ関節の可動域）の改善」についての機能性表示を取得していましたが※1、今回、中高年健常者の日常生活における膝の動き（階段の昇り降り、しゃがむ、床に落ちているものを拾う）をサポートする機能表示を取得し、より魅力的な表示を実現できるようになりました。

営業部長（原料）の鶴若がこう述べています。

「今回の新たな機能性表示の取得により、UC-II®は消費者がより魅力を感じる「生活シチュエーション」の中での膝の悩み解消に関する機能性表示を実現できるようになりました。今後、アクティブなシニア層が活動的に過ごすことを手助けする商品への開発に、UC-II®のさらなる活用が見込まれます。」

※1 (UC-II®ハードカプセル(G195)の機能性表示食品届出情報 G195 「ひざ関節の伸展（ひざ関節の可動域）の改善」

【今回新たに取得した届出表示内容】

届出番号	G1364
商品名	UC-II (ユーシートー) ハードカプセル b
機能性関与成分名	非変性II型コラーゲン
表示しようとする機能性	本品には非変性II型コラーゲンが含まれます。非変性II型コラーゲンは継続摂取する事により、中高年健常者の日常生活における膝の動き（階段の昇り降り、しゃがむ、床に落ちているものを拾う）をサポートする機能が報告されています。
根拠論文の概要	50歳以上の被験者を抽出し、層別解析 (Post Hoc Analysis) を実施。層別解析はプラセボ8名、UC-II摂取群9名の計17名。プラセボまたはUC-II 40mg (3% 非変性II型コラーゲン含有) を120日摂取させて、膝外傷と変形性関節症評価であるKnee Injury and Osteoarthritis Outcome Score (以下KOOS) を実施しました。 KOOSの結果によると、UC-II摂取群はプラセボ群と比較して、階段上り下り、しゃがむ、床に落ちるものを拾う時の違和感の改善に有意差が出ました。

【UC-II®非変性II型コラーゲンについての追加情報】

UC-II®非変性II型コラーゲンは関節の違和感を軽減し、柔軟性と可動性の改善をサポートすることが臨床的に証明されている特許取得済みの関節ケア成分です。グルコサミン&コンドロイチンや変性したコラーゲンとは異なり、UC-II®コラーゲンは1日わずか40mgの摂取で、経口免疫寛容という独自の作用機序を介して軟骨の修復と再構築をサポートする働きをします。

詳しくは (<https://www.lonza.com/uc-ii/jp/>) のウェブサイトをご覧ください。

本件に関するお問い合わせ

ロンザ株式会社 相模原事業所

マーケティング課 Esther Shing

solutions.jp@lonza.com